科目ナンバー	JLP-1-002-ky			科目名	日本語			
教員名	家光 董子		開講年度学期	2020年度 後期 単位数		τ	2	
概要	近年、日本語能力試験(JLPT)を受ける留学生が増えている。留学生は日本で生活し、日本の大学で教育を受けるためにも、日本語の文法的知識力が必要である。一方、文法問題はJLPTの中では欠かせない重要な部分を占めている。 本授業では、試験のためのみでなく、文法学習に重点を置き、同時に文字・語彙・読解などの練習も行い、日本語の総合的な能力アップを目指す。							
到達目標	教科書に掲げ	げたとおり、①日本語 ②試験対策に		2に合格できるカ 、全般的な語学:				
「共愛12の力」との	の対応							
識見		自律する力		コミュニケーションカ		問題に対応する力		
共生のための知識	t (自己を理解する力		伝え合う力	0	分析し、思考する	3カ()
共生のための態度	Ę	自己を抑制する力		協働する力	0	構想し、実行する	る力	
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	るカ	実践的スキル)
教科書は「問題紹介」、「実力養成編」、「模擬試験」の三つの部分で構成されている。本授業では、「実力養成編」を中心に学習していく。 具体的には、第1部文の文法1では、N2レベルの文法形式を意味機能別に解説し学習させる。第2部文の文法2では、文を組み立てるために必要な知識を習得させる。第3部文章の文法では、首尾一貫した文、接続表現、指示表現などの使い方を分析し、文章にまとまりを持たせるための文法を学習させる。各課学習後、用意された確認の練習問題にチャレンジし、既習の知識をしっかりと身に付けてほしい。								部文 した文
アクティブラーニン	ノグ	サービスラ	ラーニング		課題解決型	型学修		
受講条件 前提 科目	IH 本語(を障修:各であること							
アセスメントポリ シー及び評価方法	授業への参	ѷ加度20%、学期試験	负 80%					
 教材		ター 文法 日本語能 ネットワーク 1,200				著		
参考図書	新完全マスター 文法 日本語能力試験N1 友松悦子 福島佐知 中村かおり 著							
内容・スケジューノ	l							
 1週目								
授業学修内容	シラバス紹介							
授業外学修内 容						時間数		
2週目								
授業学修内容	~としたら・~。 ~ものなら ~	なら・たとえそうでも とすれば・〜とすると (よ)うものなら 〜ない にしても・〜にしろ・〜	いことには ^		~となると			
授業外学修内 容	勉強したところ	をしっかり復習し、演	質習問題をや	⁰ってください。		時間数	1.5	
3週目								
授業学修内容 		5(理由)-1 ものだから・〜もので Jの〜に 〜につき	·~もの ~;	おかげだ/〜せい	いだ			
授業外学修内 容	勉強したところ	をしっかり復習し、演	習問題をや	ってください。		時間数	1.5	

4週目			
授業学修内容	17課 ~だから(理由)-2 ~ことだし ~のことだから ~だけに ~ばかりに ~からには・~以上(は)・~上は		
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
5週目	•	•	
授業学修内容	18課 〜できない・困難だ・〜できる 〜がたい 〜わけにはいかない・〜わけにもいかない 〜かねる 〜ようがない 〜どころではない 〜得る/〜得ない		
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
6週目	•	•	-
授業学修内容	19課 ~を見て評価すると・~の立場で評価すると ~わりに(は) ~にしては ~だけ(のことは)ある ~として ~にとって ~にしたら~・~にすれば・~にしてみれば・~にしても		
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
7週目			
授業学修内容	20課 結果はどうなったか ~たところ ~きり ~あげく ~末(に) ~ところだった ~ずじまいだ		
授業外学修内 容	問題(1~20課)をやってください。	時間数	1.5
8週目	•	•	
授業学修内容	21課 強く言う・軽く言う 〜ぐらい・〜くらい 〜など・〜なんか・〜なんて 〜まで・〜までして・〜てまで 〜として〜ない 〜さえ 〜てでも		
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
9週目	•	•	•
授業学修内容	主観を述べる 22課 だろうと思う ~とみえる ~かねない ~おそれがある ~まい/~ではあるまいか ~に違いない・~に相違ない ~にきまっている		
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
10週目	•	<u> </u>	•
授業学修内容	23課 感想を言う・主張する ~ものだ ~というものだ ~にすぎない ~にほかならない ~に越したことはない ~しかない・~よりほかない ~べきだ/~べきではない		
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5
11週目	•		
授業学修内容	24課 提案する・意志を表す ~(よ)うではないか ~ことだ ~ものだ/~ものではない ~ことはない ~まい/~(よ)うかまいか ~ものか		
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5

授業学修内容	25課 強くそう感じる・思いが強いられる 〜てしかたがない・〜てしょうがない・〜てたまらない 〜てならない 〜ないではいられない・〜ずにはいられない 〜ないわけに(は)いかない 〜ざるを得ない				
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
13週目					
授業学修内容	26課 願う・感動する 〜たいものだ・〜てほしいものだ 〜ものだ 〜ないもの(だろう)か 〜ものがある 〜ことだ 〜ことだろう・〜ことか				
授業外学修内 容	問題(1~26課)をやってください 時間		1.5		
14週目					
授業学修内容	容 Ⅳ 文法形式の整理				
授業外学修内 容	「模擬試験1回目」をやってください	時間数	1.5		
15週目					
授業学修内容	第2部 文の文法2 第3部 文章の文法				
授業外学修内 容	「模擬試験2回目」をやってください。		1.5		
上記の授業外学修時間の合計 21					
その他に必要な自習時間 69					

Number	JLP-1-002-ky	Subject	Japanese II		
Name	家光 董子(lemitsu Toko)		Second semester for 2020 Credits 2		
	In recent years, the number of foreign students that take the Japanese-Language Proficiency Te st(JLPT) has increased year by year. The knowledge of Japanese grammar is indispensable to th ese Foreign students who live in Japan and receive education in Japanese universities. Grammar test is also an important part of the Japanese-Language Proficiency Test. This course is not restricted to pass the JLPT, but also focuses on learning the grammar which is necessary in daily life. It also strengthens the practice of vocabulary and reading comprehension to achieve the goal of improving the comprehensive level of Japanese.				